

建設だより

第7号

工事が順調に進んでいます！

エネルギー回収施設(立谷川)の建設工事は6月よりプラント工事に着手し、現在までに大型機器の大半が搬入されております。

炉室では下部から順に機器の搬入組み立てが行われ、現在は炉室最上部の組み立てが行われております。

今後の工事としましては、大型機器の搬入が終わる12月頃から、屋根工事を始める予定です。



炉室最上部 ボイラドラムの搬入状況【9月29日撮影】

地上約30m付近での写真です。

大型クレーンを駆使し、限られた隙間から慎重に機器を下ろしていきます。



南面の外壁張りの状況【10月16日撮影】

建物の外壁は耐候性*と断熱性に優れた「ガルバリウム鋼板断熱パネル」を張り付けています。

基本色は白色系としており、周囲の環境に配慮したものになっております。

※耐候性：屋外で使用する際の太陽光、雨風、温度変化などに対する耐久性。



▲ボイラパネルの搬入状況【9月28日】

ボイラは、ごみの燃焼により得られた熱を蒸気（エネルギー）として回収し発電に利用します。



▲5階ホッパーステージ・ごみピット【10月8日】

これから、燃焼装置にごみを送るごみ投入口とごみクレーンが据え付けられます。



▲ボイラ補機室プラント配管【9月29日】

ボイラへの給水装置や腐食を防止する薬液等を送る装置がある部屋です。



▲管理棟1階の内装工事【10月8日】

部屋の間仕切りを行うため、軽量鉄骨で間仕切り壁をつくっています。



▲エコノマイザー【9月29日】

燃焼ガスを利用して、ボイラに送る水を温めておくことより、熱回収効率を上げる装置です。



▲1階積出場の防水工事【7月22日】

生成されたスラグ等の積込・搬送を行うエリアはアスファルト防水が施されます。

～ 今後の建設工事について ～

プラントの大型機器の搬入が終わると、屋根工事を行ってまいります。重量物の搬入が終わることに伴い、4基ある大型クレーンは解体されます。外装の工事が終わったところから、内装の工事を行います。工種が増えることから、更に多くの作業員も出入りすることとなり、車両の通行など大変ご迷惑をおかけいたしますが、警備員を配置し安全な運行に努めてまいります。

平成29年10月の稼働に向け安全に工事を進めてまいりますので、引き続きご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

【問合せ先】 山形広域環境事務組合 管理課

〒990-8540 山形市旅籠町二丁目3番25号（山形市役所10階）

TEL 023-641-1844 FAX 023-641-1845

E-mail: yamakokn@beach.ocn.ne.jp HP-URL: <http://www.yamagata-koiki.or.jp>